

ダイイチ基礎ニュース

令和5年 春号（第45号）

第一基礎設計株式会社

〒532-0005

大阪市淀川区三国本町1丁目5番36号

TEL.06-6396-0639 FAX.06-6395-6900

Mail. info@d1ks.co.jp

寒中お見舞い申し上げます。

旧年中は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も社員一同、より一層の努力を重ねて、皆様にご満足して頂けるようサービスに努めて参る所存でございます。

何卒本年も変わらぬお引き立てのほど、宜しく願い申し上げます。

皆様のご健勝と、貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

資材の高騰、資材納期の遅延等、建設業界にとっては厳しい状況ではありますが「トップベース工法（マイコマ）」や地盤置換工法「コロンプス+」は資材の値上がりも少なく、納期も安定しており、引き合い及び受注額も大幅に増加しています。

特に「トップベース工法」につきましては、わが社は10年連続

関西エリアNo.1の実績があります。

今回は、上記の工法について施工例をご紹介します。

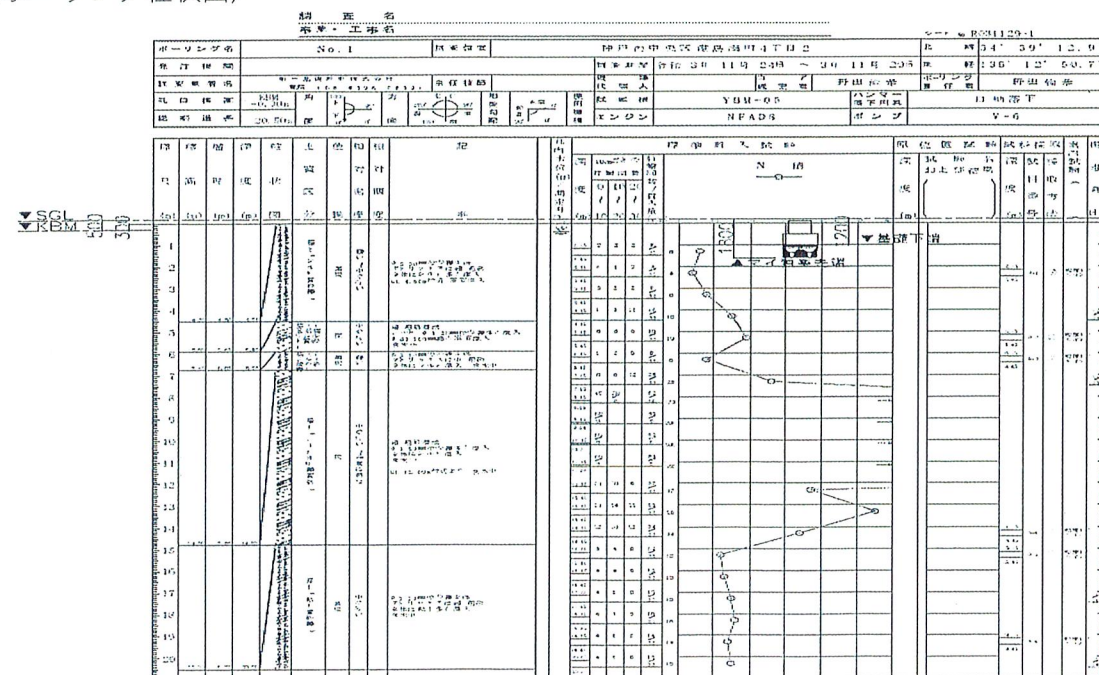
① トップベース工法

a.工事名称 (仮称) TK新築工事

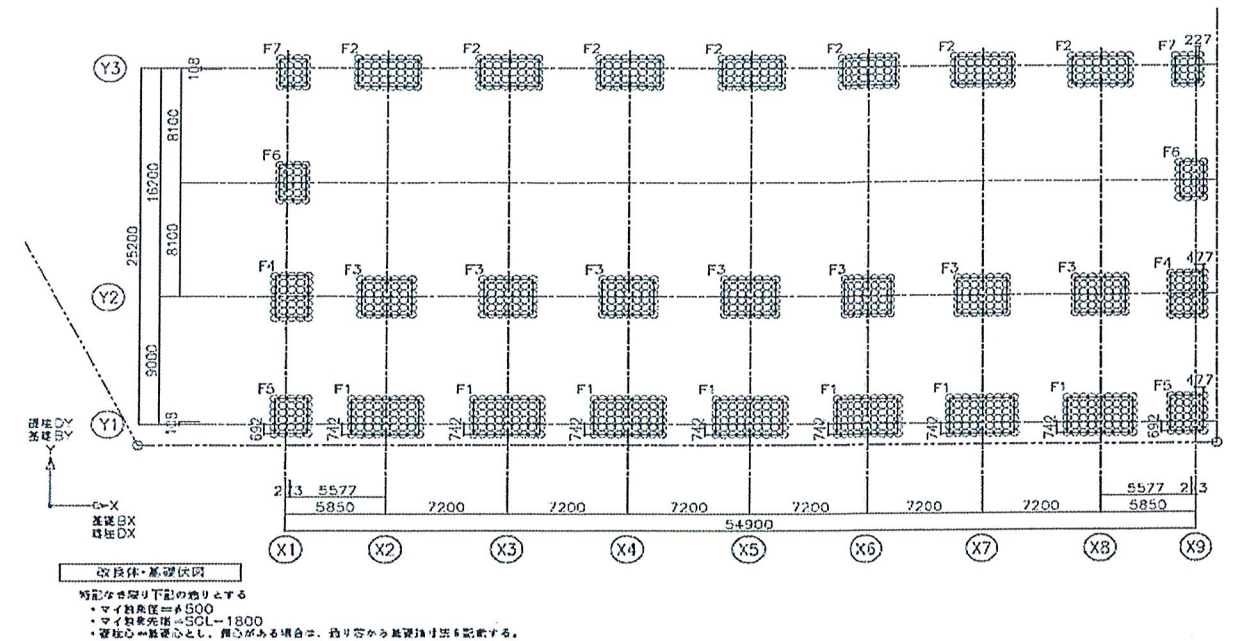
b.工事場所 神戸市中央区

c.支持地盤 盛土（シルト質砂礫） N値=5程度

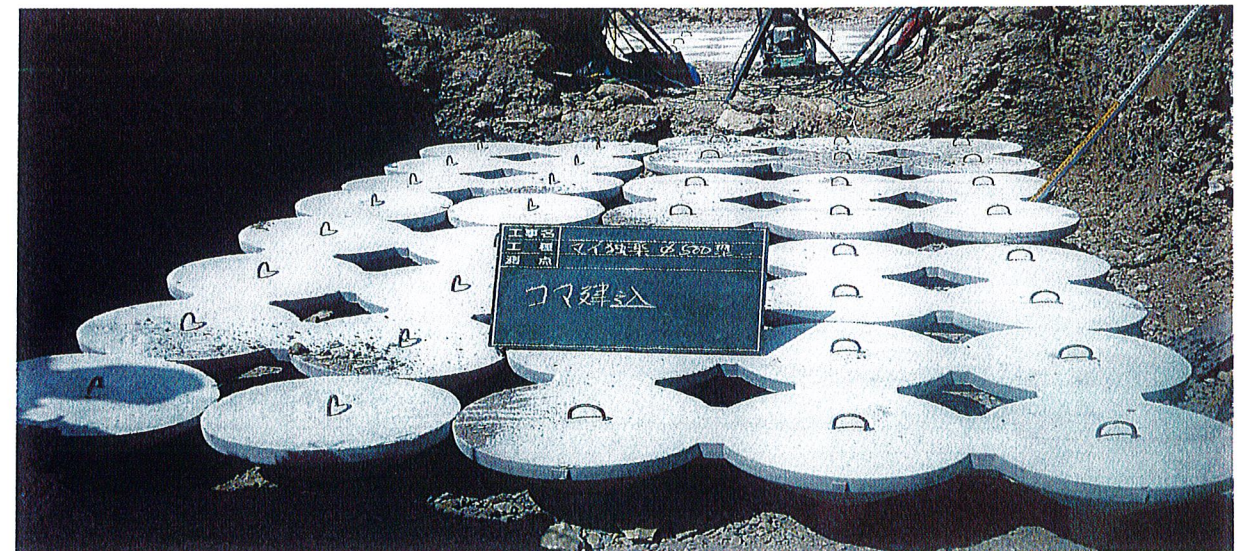
〈ボーリング柱状図〉



〈独楽伏せ図〉



〈コマ建込〉



〈施工完了〉



② コロンブス+

工事名称 大阪府警四條畷警察深町北交番新築工事
工事場所 大阪府四條畷市
支持地盤 盛土(砂混じり粘土) N値=5程度

コロンブス工法の概要

地盤置換工法 コロンブス+
設計と施工

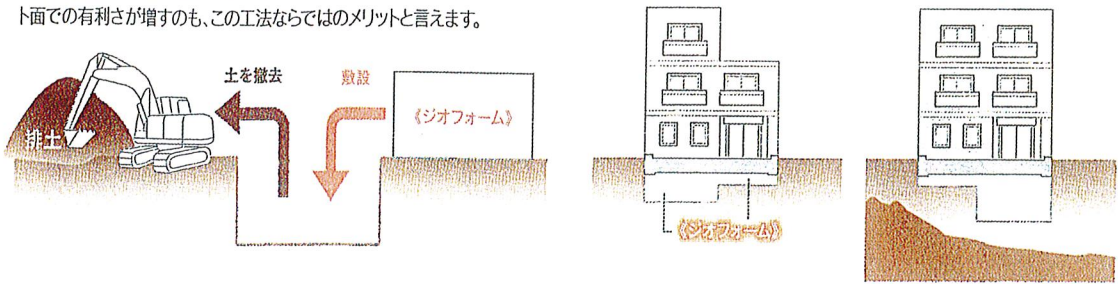
軟弱地盤の土を撤去し、ジオフォームを敷設。

重い土と、軽量の《ジオフォーム》の比重差を利用して…

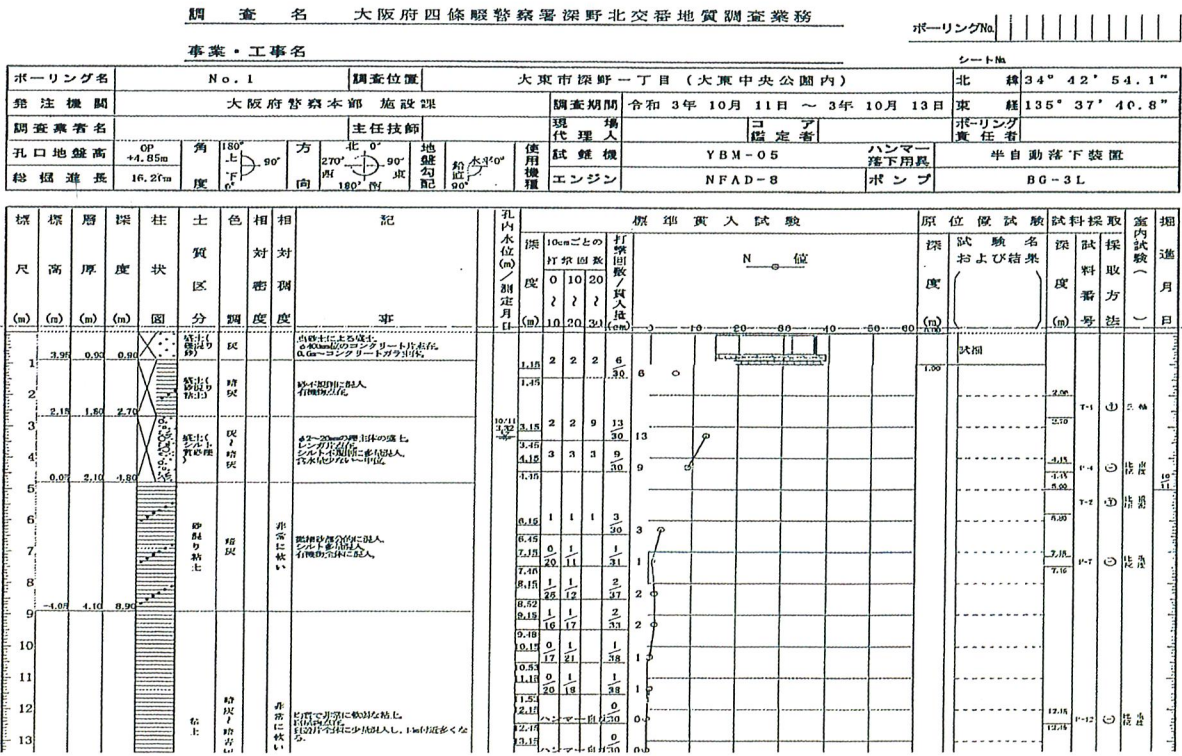
地盤置換工法 コロンブス+ の施工は、最初に、建物の重量から地盤の支持力を差し引いた分の土を撤去します。次に、撤去したあとのスペースに、工場で加工した《ジオフォーム》を敷設します。支持層が深ければ深いほどコスト面での有利さが増すのも、この工法ならではのメリットと言えます。

荷重の偏りや地盤のバランスを配慮して設計。

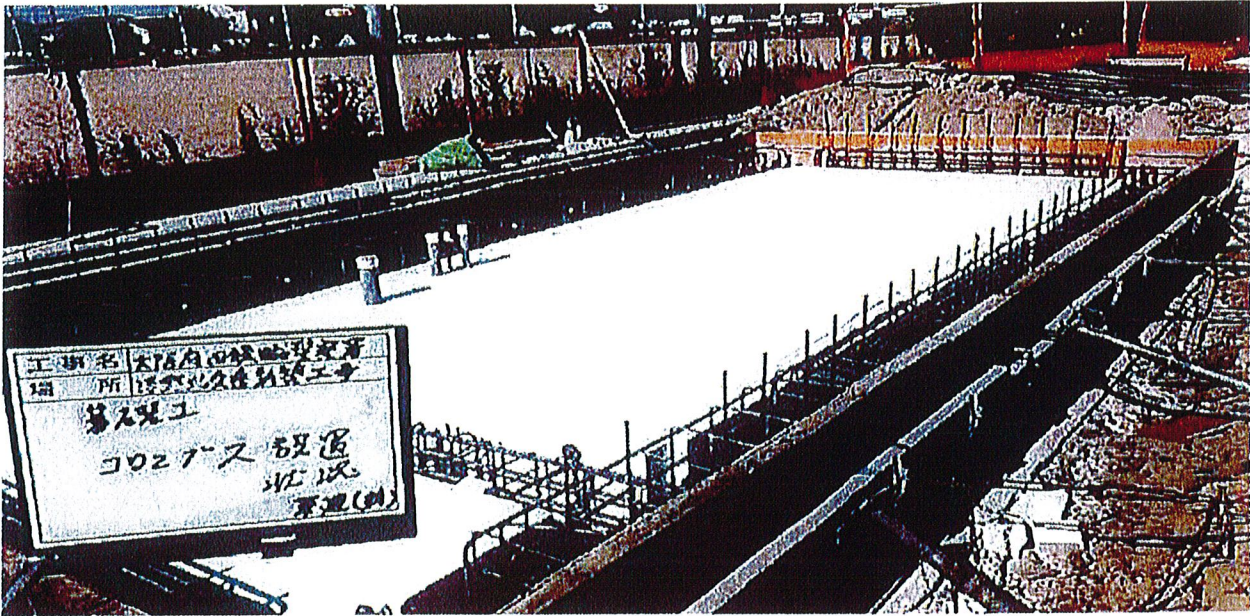
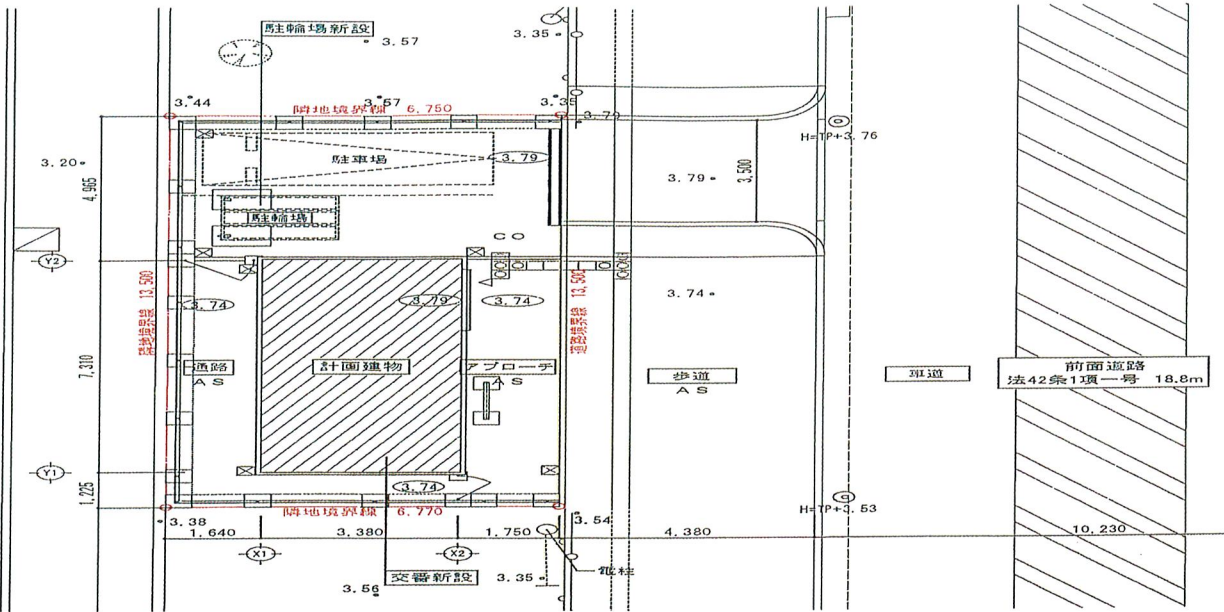
建物の荷重に偏りと、地盤の強弱による沈下量の違いを置換量で調整し、不同沈下を抑制します。(複数の調査方法に基づいて設計を行います)



ボーリング柱状図



〈コロンブス基礎図〉



〈土間スラブ配筋〉

